

事業費は約19億円

8月から周辺インフラ整備

佐世保市営工業団地整備事業

佐世保市は、同市吉井町で進めている市営御橋工業団地整備事業で、敷地周辺のインフラ整備工事をことし8月にも始める予定だ。関連予算も含めた事業費は約1億9400万円が計上されている。

市による、インフラ工事として市道拡張や水路整備、進上路および緑地整備などを予定。団地地に隣接する市道八幡線は、並行して流れている水路を有蓋側溝に改良した上で実質的な拡張を計画。また、市道着明線については、団地の利便性

向上を目的とした進上路を取り付ける。延長距離は50メートルを予定している。

敷地を分割している水路については、機能回復を図る意味で再整備され、隣接する民家や保育園との緩衝地として整備する緑地帯は約3800平方メートル。盛土した上で高木や中木などを植樹し、遊歩道なども整備するといふ。以上の周辺施設整備は、7月までの設計業務のあと8月ごろ発注予定。年度内に完了させる。

一方、敷地内の造成工

事については約3万2000平方メートル、敷地奥に位置する約6000平方メートルを計画。既設敷地とは高低差が約4～5メートルあり盛土が必要。しかし、約5、6000立方メートル

は程度が必要とされる土が現在、確保できていない状況で工事としては最後に施工される予定といふ。

同分譲地に進出を決めている㈱日浜工業(佐世保市)が立地する予定の新工場については設計を8月までに終了。現在、建築確認申請手続中でも月二回には許可される予定。夏には着工できる見通し。

協議が進まず、次回も未定
電算システム予算化で新料
第3回東彼杵郡合併協議会

東彼杵郡合併協議会
(紙谷修会長)は22日、開



大村市の指定管理者

募集期限は6月30日

療育支援センターなど対象

大村市は、療育支援センターなどを対象に、指定管理者の募集を開始した。募集期間は6月30日まで。指定期間は3年間。

選定審査会に諮った後、定例市議会で指定管理者を議決。来年4月1日からの開始に備える。市が今回募集している

のは▽勤労者センター▽若平岳児童館▽斎場▽社会福祉センター・老人福祉センター・心身障害者福祉センター▽療育支援センターの八つで、いずれも、2010年4月1日から13年8月31日までの3年間を指定期間としている。

「指定管理者制度」は

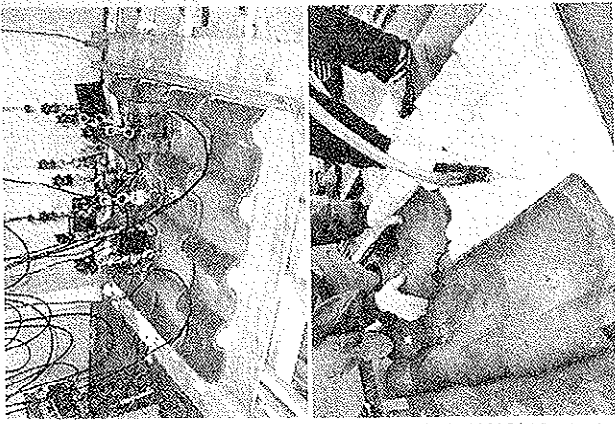
03年
選
選
に
た
ま
な
型
管
理
の
取
組
み

屋根・外壁専門工事業の㈱鍋鍋(営業本部「時津町・山崎善雄社長」)は、米国で開発された瓦専用接着剤「ポリフォーム」の代理店として販路拡大を展開。普及に全力を挙げている。

ポリフォームは、台風や地震、大雪などの自然災害に驚異的な耐性を発揮する最強の瓦留め接着剤。優れた耐久性を持ち、既存屋根材に釘穴を開けずに施工が可能で雨漏りの心配もない。また、施工後約5分で瓦の上を歩行可能な速乾性もあり、土やモルタルなどと比べて屋根の軽量化も実現する。

瓦飛散防止に「ポリフォーム」

㈱鍋鍋 県内全域で普及促進めざす



カッターで瓦留めの耐風圧性能試験の様子

さらに外断熱瓦屋根工事の施工に「ヤマトキ名人」と組み合わせた強風対策工法で、従来の接着剤の約2.

5倍の強度を発揮。1のほかに、海沿いの高台にあるため強風にさらされる長崎市立三重中学校の改修工事

(㈱鍋鍋施工)で初めて採用され、施工性の良さなどを確認。今後、自風の襲来が多い本県を含む西日本地域で普及が進んでいくことが予想される。

山崎社長は「長崎は沿岸地域で風が強い所が多い。個人住宅にも普及にマッチした商品で、ぜひ住宅のリフォームや補修工事にも採用して頂きたい」と意気込みを語る。

問い合わせは、㈱鍋鍋(TEL 095・8882・8081)まで。